

	地方版 脊損ちば
	編集 全国脊髄損傷者連合会 千葉県支部 〒285-0831 佐倉市染井野 5-42-7 電話 050-3634-7257
	第133号 2019年6月

ホームページアドレス = <http://www.normanet.ne.jp/~ww101938/>

メールアドレス = sijchiba.hide.iioaka@gmail.com



於：市原市三和保健福祉センター（サンハート）
（第1回千葉県支部役員会 期日：平成31年4月1日）

千葉県支部6月・7月のイベント

- 6月7日(日) 令和元年度第2回役員会&ピアサポート活動 会場：サンハート
- 6月26日(水) ピアサポート活動 会場：千葉県千葉リハビリテーションセンター
- 7月14日(日) HAPPY♥ランチ会～笑飯(わらいめし)8 会場：ホテル日航成田
- 7月24日(水) ピアサポート活動 会場：千葉県千葉リハビリテーションセンター(予定)

HAPPY♥ランチ会のご案内

～笑飯(わらいめし)8～

日頃から千葉県支部の活動にご理解とご協力を頂き、誠にありがとうございます。
HAPPY♥ランチ会～笑飯(わらいめし)～は、今年で8度目の開催となります。
毎年、会員さま同士の貴重なコミュニケーションの場としてとても好評です♪
夏の暑い時期ではございますが、是非ご家族やお友達をお誘い合わせの上、お気軽にご参加ください、お待ちしております!!



- ◆日時 7月14日(日) AM 11:30 受付開始 12:00 スタート
- ◆場所 ホテル日航成田 本館2F/中国料理「桃季」 オーダーバイキング
〒286-0106 千葉県成田市取香500 TEL: 0476-32-0032
- ◆会費 大人 1名 3300円
小学生 1名 1650円
未就学児 無料
☆アレルギーのある方は、お申込み時にご申告ください
- ◆駐車場 レストラン利用で6時間まで無料
☆車いすの方のみ、ホテル玄関前に駐車OKと交渉済み。
- ◆車いす用トイレ 新館 1Fに1ヶ所
- ◆締め切り 7月7日
- ◆申込み先 支部長 飯岡まで (050-3634-7257)



・東関東自動車道「成田 I.C.」にて清算後、右側の空港方面にお進みください。
□国道295号線一方通行に入り、一つ目の信号の次の標識(信号の無い交差点)を香取方面に左折すると、正面の高台に日航ホテルが見えます。
・信号を左折するとホテル入り口です。



平成30年度 第7回役員会議事録

期 日：平成31年3月3日(日) 10:00~14:00

場 所：市原市三和保健福祉センター(サンハート)2Fボランティアルーム

出席者：(アイウエオ順 敬称略)13名

飯岡秀之、尾崎ひかる、忍 司、上代有希、金谷喜三郎、佐藤翔太、露崎耕平、
富田健一、豊田尚洋、中澤恵子、畠山直久、松田よしえ、若林武

陪席者：(敬称略)1名

磯部ゆい

1. 千葉リハ関係

1) ピアサポート

1月23日 テーマ「フリートーク」 参加者：露崎、佐藤

2月27日 テーマ「フリートーク」 参加者：露崎、佐藤、尾崎、畠山、松田

2. 脊損ちば第132号

3月3日 会員等に発送。総会出欠のはがきと会費振込み用紙(個別に金額を記入した通知書も)を同封。

【MeMo】3月の会報発送は注意が必要。支部会員への会報、はがき、会費振込み用紙などをまず封筒に入れ、全員分がもれなく封入されたら、封を閉じる。

【ToDo】会報を佐藤氏の自宅まで送ってもらうと送料がかかるので、次回発送の会報から君津の「プリマベアラ」に届けてもらうようお願いする(佐藤)

3. その他

1) 入会者 なし

退会者 2月退会：吉野 成(市原市)

会員数 3月2日現在 101名

【今後の支部活動予定及び審議事項】

1. ピアサポートについて

3月：3月27日(水) テーマ未定 参加者：露崎、佐藤、尾崎、松田

2. 千葉リハスタッフとの懇談会

3月24日(日)

千葉リハビリテーションセンター

参加者：露崎、佐藤

3. 平成30年度会計監査実施について

日時場所などは後日決定する。 会計：忍、豊田 会計監査：中澤、尾崎

4. 平成31年度支部定期総会開催について

日程：平成31年4月7日(日)10時~15時

会場：市原市保健福祉センター(サンハート)1F研修室

1) 内容確認

脊損ちば132号参照

2) 役割分担

①司会進行 担当：若林

②資格審査報告 担当：富田

③議 長 担当：露崎

④第1号議案 平成30年度事業報告 担当：飯岡

- ⑤第2号議案 平成30年度会計報告 担当：豊田
平成30年度監査報告 担当：中澤
- ⑥第3号議案 平成31年度事業計画案 担当：飯岡
- ⑦第4号議案 平成31年度予算案 担当：豊田
- ⑧第5号議案 役員組織について 担当：飯岡
- ⑨第6号議案 その他の案件について 担当：飯岡
- ⑩記念集合写真 担当：豊田
- ⑪議案書作成 担当：飯岡
- ⑫議案書印刷 担当：佐藤
- ⑬昼食・飲み物準備 担当：若林

6. 第19回総会千葉県大会

- 1) 前回の課題
 - ・担当(大会要項作成、パンフレット作製、講演)
→4月には決定し、準備に入る。
- 2) 準備状況報告・確認
 - ・ボランティア動員、スポンサー集め、ブース出展の依頼書案作成
→内容が承認され、順次趣意書と一緒に送付する。
 - ・趣意書作成→承認された。
 - ・ボランティアは2日目のみお願いし、1日目は実行委員とその関係者で対応する。
 - ・開催都市首長は木更津市長と君津市長を来賓として呼ぶ。
 - ・スポンサーは広告ではなく、協賛金という形で協力してもらおう。
 - ・スポンサー集めは、まず担当がひな形を作り、全員に展開して入れてもらったものを、担当が取りまとめて管理する。
 - ・ブース出展数は6社より増やす。現場確認が必要。
- 3) 次回までの課題
 - ・大まかな予算案を作成する。
 - ・スポンサー管理のひな形を作成する。
 - ・来賓者(特に国会議員、木更津市長、君津市長)との関係がないか各自調べる。
- 4) 本部確認事項
 - ・本部からの収入はどうか。
→支部拠出金30万円、本部から25万円、助成金40万円の計95万円。助成金は、他にも申請でき、全体で100万円くらいまで可能かも。本部からと助成金は後払いのため、支部でも資金が必要。(本部からの貸し付けが可能かも)
 - ・公開講座は千葉県の案で大丈夫か。
→1日目はフジオート社長杉山氏に「改造技術と自動運転の課題(仮)」をお願いし、2日目は「国や自治体による災害時の障害者の対応」内閣府か県にお願いする。また、2日目もう一つは「最新医療」について札幌医大にお願いする。
 - ・本部分のブース出展と費用は。
→本部はミクニとコロプラストをお願い予定で、費用は1社5万円でよい。なお、出展企業は昼休み中にプレゼンの時間を用意する。
 - ・広告は基本的になしで良いか。
→広告をなしで、協賛金のみで対応する。
 - ・千葉県担当の来賓者は千葉県案で良いか。
→県選出の国会議員として森英介氏も呼んで欲しい。
 - ・その他
→来賓への案内状は本部でまとめて出すようにする。
→会場へのアクセスで、飛行機で現地まで来られる方については、羽田空港から車で移送できないか。東京都支部も協力するので、祐成さんに相談して欲しい。

◎次回役員 平成31年4月7日(日)AM10時～

サンハート 1F 研修室

平成31年度千葉県支部定期総会議事録

期 日：平成31年4月7日(日) 10:00~12:00

場 所：市原市三和保健福祉センター(サンハート) 研修室

出席者：(アイウエオ順 敬称略) 13名

飯岡秀之、尾崎ひかる、忍 司、上代有希、金谷喜三郎、佐藤翔太、露崎耕平、露崎真純、富田健一、豊田尚洋、中澤恵子、畠山直久、松田よしえ

委任状提出者(アイウエオ順 敬称略) 31名

相川秀雄、鮎川太一、石井正彦、磯部ゆい、伊藤 功、太田貴子、岡本武二、甲斐一徳、蕪野忠雄、木内完樹、小池好一、小島徳太郎、小松信雄、齋藤茂、崎村洋介、佐久間昭治、佐久間久佳、佐藤 弘、進藤加代子、鈴木道子、高岡義雄、高橋枝里子、高橋成佐、瀧尾雄一郎、宅石清四郎、千葉 均、出口龍彦、平島 満、平野良彦、松田利夫、吉岡久一

【議事内容】

1. 開会宣言：若林

2. 支部長あいさつ：飯岡

本日はお忙しい中、千葉県支部総会へお集まりいただきありがとうございます。

先日、新元号が「令和」と決まり、本年度は新しい時代の幕開けとなる年です。来年、令和2年の全国総会を千葉で行うにあたり、今年度はその準備をしっかりとやらなければならない年となります。ご出席いただいた会員の皆様のみならず、すべての会員の皆様にご協力をいただきながら、万全の準備を行っていきたいと役員一同考えております。

引き続き今年1年もご協力の程よろしく願いいたします。

3. 議長選出

議長：露崎

4. 資格審査報告 報告者：富田

会員出席者13名、委任状31名、出席とみなす会員数44名、4月1日現在支部会員93名 会則第17条により総会を開催するためには会員の1/3以上の出席(委任状を含める)が必要であるが、今回はその人数に達しており、総会は成立とみなす。

5. 総会審議事

[第1号議案] 平成30年度活動報告 報告者：飯岡

1) 毎月ピアサポート活動を実施してきた。

グループピアサポート活動：12回

2) イベント活動について

ハッピーランチ昼食会、バーベキュー昼食会、忘年会、みんなの音楽会は予定通り盛況に実施できた。

3) その他について

第17回総会石川県大会、関東甲信ブロックスキルアップ研修会、第41回関東甲信ブロック会議長野県大会に参加した。

[第2号議案] 平成30年度会計報告 報告者：豊田

平成30年度監査報告 報告者：中澤

[詳細は議案書を参照]

[第3号議案] 平成31年度事業計画 報告者：飯岡

- (1) 第8回食事会の開催 7月
- (2) 第27回バーベキュー昼食会の開催 9月
- (3) 第7回みんなの音楽会の開催 12月
- (4) 支部忘年会の開催
- (5) ピアサポート活動
- (6) 身障者駐車場マナー啓発活動
- (7) 手動運転装置の無料点検
- (8) 役員会の開催 4/7 6/9 8/4 10/6 11/17 1/19 3/8
場所はいずれも市原市保健福祉センター(サンハート)
- (9) 支部会報「脊損ちば」の定期発行 4回/年(6, 8, 11, 3月)
- (10) 千葉県支部ホームページ内容の充実
- (11) 2020年全国総会準備
(実行委員会開催日は役員会と同日および5/12 7/7 9/8 12/15 2/9))
- (12) 他県支部及び他団体との交流
- (13) 要望活動の実施
- (14) 日石レオンとの燃料価格の契約継続
- (15) 脊髄関連及び障害者に関するアンケート調査、モニター等への協力

[第4号議案] 平成31年度予算 報告者：豊田

[詳細は議案書を参照]

[第5号議案] 役員組織見直しについて 報告者：飯岡

支 部 長：飯岡秀之
副 支 部 長：露崎耕平 若林 武
財 務：豊田尚洋 忍 司 中澤 恵子
 畠山直久(補佐) 松田よしえ(補佐)
広 報：千葉 均 富田健一 佐藤翔太
相 談 支 援：露崎耕平 若林 武 尾崎ひかる 佐藤翔太 松田よしえ
企 画：豊田尚洋 上代有希 畠山直久
情 報 通 信：千葉 均 佐藤翔太
女 子 会：中澤恵子 尾崎ひかる 松田よしえ
会 計 監 査：尾崎ひかる 金谷喜三郎
相 談 役：千葉 均 金谷喜三郎

[第6号議案] その他の案件 報告者：飯岡

- (1) 第18回総会山形県大会について
6月22日(土)～23日(日)
霞城セントラル 大会議室
〒990-0827 山形県山形市城南町1-1-1
- (2) 第42回関東甲信ブロック会議大会について
東京都支部担当 日時、会場は未定
- (3) 関東甲信ブロックピアマネージャー現任研修会について
茨城県支部担当 日時、会場は未定
- (4) 意見・要望等

以上が採択されました。

6. 議長の解任 露崎議長解任
7. 閉会宣言：中澤
8. 記念撮影：豊田

平成31年度 第1回(4/7) 役員会議事録

期 日：平成31年4月7(日) 13:00~15:00

場 所：市原市三和保健福祉センター(サンハート)2Fボランティアルーム

出席者：(アイウエオ順 敬称略)10名

飯岡秀之、尾崎ひかる、忍 司、金谷喜三郎、佐藤翔太、露崎耕平、富田健一、
中澤恵子、松田よしえ、若林武

陪席者：(敬称略)1名

池澤紀子

【一般経過報告】

1. 千葉リハ関係

1) ピアサポート

3月27日 グループピアサポート：テーマ 「フリートーク」

参加者：露崎、尾崎、佐藤、松田

2) 千葉リハスタッフとの懇談会

3月24日 千葉リハビリテーションセンター

【確認・決定事項】

- ・役員会後に移動して千葉リハ内でピアサポートを実施する。支部から役員会の日程を千葉リハに送り、千葉リハにて開催日を決定する。
- ・6月のピアサポート後に千葉リハスタッフ(今までピアサポートにかかわってきていないメンバーも含め)と勉強会を実施する。

2. 会計監査の実施

3月24日 財務：忍、豊田 監査：中澤が監査を実施

3. その他

1) 入会者 3月：なし(4月入会申込2名手続き中)

2) 退会者 3月：鳥海三千代(市原市)、太田学氏(水戸市)、影山昌子氏(木更津市)、
小林亘氏(富里市)、平野博文氏(富津市)、中内貞夫氏(袖ヶ浦市)、
山口清治氏(君津市)、久我昇氏(東金市)

会員数 4月6日現在 93名

3) 寄付 : 松田よしえ氏(ハガキ)

【今後の支部活動予定及び審議事項】

1. 第18回総会山形県大会について

日時：令和元年6月22日(土)~23日(日) 代表者会議(6/22)、総会(6/23)

場所：霞城セントラル 大会議室

〒990-0827 山形県山形市城南町1-1-1

支部からの参加者(露崎家、若林、佐藤、飯岡、磯部)

【決定】今後の全国総会、ブロック会議等の出席について、参加費(宿泊費、食事代、懇親会費)および交通費を次の通りの取り扱いとする。本人は全額負担。付き添いは半額とする。

2. 会報133号を発行について(6/9発送予定)

1) 原稿作成担当

- ・「平成31年度定期総会報告」：飯岡
- ・「平成31年度第1回役員会議事録」：飯岡
- ・千葉リハピアサポート活動報告：佐藤
- ・支部ピアサポートのお知らせ：佐藤
- ・「家族の足跡達」：露崎
- ・LIKE：畠山→金子さんに依頼
- ・食事会のご案内：中澤→食事会の日程は7/14

2) 原稿×切=5/23 編集終了5/27 印刷依頼=6/1 会報納品=6/7
編集終了後、メールかUSBにて直接印刷所へ送る 担当：佐藤

3. ピアサポートについて

- 4月：4月24日(水)：テーマ未定 露崎、佐藤、尾崎、松田
5月：5月22日(水)：テーマ未定 露崎、佐藤、尾崎、松田

4. 食事会について

- 開催日 7月14日(日)
場所 ホテル日航成田
詳細は、女子会にて検討する。

5. 脊損講習会のテーマについて

千葉リハ脊損講習会の準備委員会が例年5月頃に行われる。そこでいつも支部として実施したいテーマ確認されるため、取り急ぎテーマのみ決定しておく。

- ・子づくり(性の問題)
- ・家族の介護
- ・就労
- ・昨年同様の拡大ピアサポート

【本部関係】

1. 本部からの報告事項

- 1) 事務所移転
 - ・要望活動等の拠点にするため、東京都江戸川区から東京都目黒区に移転。
 - ・4月14日(日)臨時総会を開催して決定する。
- 2) 60周年イベント
 - ・10月12日(土)秋葉原にてイベントを開催する。詳細は追って連絡。

【第19回総会千葉県大会実行委員会】

1. 未決定事項

- ・講演担当を金谷、豊田、上代、松田、畠山、中澤とし、1つのテーマに2名の担当者とする。詳細は次回以降に決定。
- ・大会要項、パンフレット、運営マニュアルの担当がまだ未定であるが、もう少し時間があるため、6月まで持ち越し。

2. 準備状況報告・確認

- ・来賓をお願いする国会議員2名の関係者にメールで依頼済。その他は山形県総会終了まで持ち越し。
- ・予算案の資料作成。

3. 次回までの課題

- ・スポンサーリストのひな形を作成(若林)し、実行委員に展開。各自でスポンサーになってくれそうな企業・団体・個人を探してリスト化する。
- ・羽田空港からの交通手段の協力を東京都支部に依頼する。(飯岡)
- ・予算案をもう少し詰めていく。

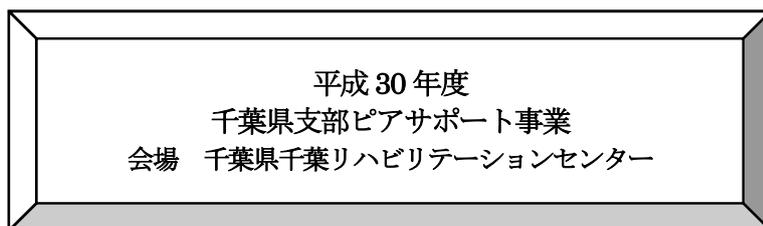
- ・総会用の通帳作成する。(忍)
- ・代表者会議、総会当日の大まかなスケジュール案を考える。(露崎、佐藤)

4. 本部確認事項

- ・講演のテーマ確認(飯岡)
- ・垂れ幕他(山形県総会参加者全員)

◎次回実行委員会 令和元年5月12日(日)AM10時～ サンハート 2F ボランティアルーム会議

◎次回役員会 令和元年6月9日(日)AM10時～ サンハート 1F 研修室
会議前に脊損ちば133号の発送準備を行う



- 日時 2月27日(水) 3C棟 食堂
- テーマ フリートーク
- 参加者 Y様、Y様、K様、W様、K様(外来)
- 連合会 露崎様、佐藤様、尾崎様、松田様、畠山様
- スタッフ 山崎 SW: 荒井 心理: 遠藤、中胡

今回は、特にテーマを絞らず、気になることなどを自由に話す『フリートーク』でした。参加された方々が、聞いてみたいことを話題に挙げて、連合会の方々が経験談などを、気さくにお話くださるといった雰囲気でした。

参加者の方達から「働く上で苦労したこと」に関する質問が寄せられました。連合会の方々からは、車椅子移動のことなど、苦労することはあったが、周りの方達が働きやすいように環境を調整してくれたなどといったお話がありました。そのために必要なこととして、自分は何が出来て、何が出来ないのか自己理解を深め、相手にきちんと説明することが大切とのことでした。他にも「車椅子からの転倒」に関する質問が寄せられました。それについて、マンホールや点字ブロックなど、凹凸のある道を走行するときにバランスを崩しやすくなるため、注意が必要とのことでした。転倒防止バーをつけておくとも良いかもしれないとのアドバイスもありました。また、万が一転倒してしまい、周りに人通りがないときに、自分で上がれるように、入院中に練習しておくとのことでした。踏切については危険なため、基本的に一人で渡らないようにしているとの話もありました。他者にサポートをしてもらうときは、相手の方が何をしたら良いのか分からず、戸惑う場合が多いため、どのように操作してもらうと良いかをきちんと伝えることが大切との話もありました。

連合会の方達からは、最近の出来事にまつわるお話を伺うことが出来ました。運転中に車のタイヤが割け、ロードサービスに電話をして、レッカー車を手配してもらうことがあったとのことです。その際、用意されたタクシーに乗れず、自分はどのようにして帰ればよいか困ったとのことでした。この体験から、スペアタイヤを搭載しておくなど、普段から不測の事態に備えておくことの大切さを感じたと話していました。

気になっていても、なかなか聞く機会がなかったこと、誰に聞いたらいいのかわからなかったことなど、ちょっとした疑問から大きな難問まで、気軽に話題に出来る良い機会となったのではないのでしょうか? ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

平成30年度
千葉県支部ピアサポート事業
会場 千葉県千葉リハビリテーションセンター

- 日時 3月27日(水) 3C棟 食堂
- テーマ フリートーク
- 参加者 W様、H様、Y様、K様
- 連合会 露崎様、佐藤様、尾崎様、松田様
- スタッフ 山崎 SW:阿部 心理:遠藤、中胡

今回は、特にテーマを絞らず、気になることなどを自由に話す『フリートーク』でした。参加された方々が、聞いてみたいことを話題に挙げて、連合会の方々が経験談などを、気さくにお話くださるといった雰囲気でした。

参加者の方々から「身体のしびれ」に関する質問が寄せられました。連合会の方々から、季節の変わり目はしびれが生じやすいなど、たくさんの経験談が挙げられました。上手に付き合う方法としては、しびれをあまり意識せず、他のことに集中して気を紛らわせると良いとの話がありました。しびれの話から、「痙性」に話が及び、参加者の方々から、頻度が多くなると不安に感じるとの話がありました。連合会や他の入院の方々からも、痙性はよく起こるとの話があり、その日の体調などによって、頻度や強さも違いがあるとのことでした。痙性についても、あまりネガティブなイメージを持たず、上手く付き合っていると良いとの話がありました。また、「車の免許」について、身体障害者手帳を申請した時点で、免許センターから書類は郵送されるのか?との質問が参加者の方々から寄せられました。そのことについて、免許センターからの連絡はないとのこと。身体障害者手帳を取得して、手帳と免許証を持参して免許センターに行き、適性相談を受ける必要があるとの話がありました。不明な点がある場合には、一度免許センターに連絡をすると良いとのことでした。

気になっていても、なかなか聞く機会がなかったこと、誰に聞いたらいいのか分からなかったことなど、ちょっとした疑問から大きな難問まで、気軽に話題に出来る良い機会となったのではないのでしょうか?ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

平成31年度
千葉県支部ピアサポート事業
会場 千葉県千葉リハビリテーションセンター

- 日時 4月24日(水) 3C棟 食堂
- テーマ 外出について
- 参加者 W.T様、K.I様&付き添いの方
- 連合会 露崎様、佐藤様
- スタッフ SW:阿部、石井 心理:遠藤、中胡

今回のテーマは【外出】でした。連合会からは2名のピアサポーターにご参加頂き、賑やかなひとときとなりました。まず、スタッフの山崎さんが作成した

動画(車イスで家を出て車に乗り、高速道路のパーキングのトイレに寄って、香取神宮に到着する様子)を見ながら、実際の外出について皆でイメージしました。その後、外出における『知っておきたい4つのこと』として、①入院中にできること、②外出する前の情報収集、③外出時の必需品、④経験を積む以上について説明を聞きました。①入院中にできることでは、まず、トイレ管理や車椅子操作、情報を

聞くことが挙がりました。②外出する前の情報収集では、『車椅子トイレはあるか?』『段差はないか?』など事前の情報収集をする際に、Google マップのストリートビュー（道路や建物の状況が分かる）、Wheelog（実際に行った場所の情報をGoogle マップ上にあげて、共有することが出来る）、MAP FAN（インターネットで家から目的地までの経路、所要時間を調べることが出来る）などが役に立つそうです。

その他、当事者ブログから得られる情報も多いとのことでした。③外出時の必需品では、障害者手帳や、万が一の時のために着替えを用意しておくことが挙がりました。④経験を積むでは、一つ一つの出来たことの積み重ねが、外出への意欲を高めていくことに繋がるため、出来る範囲で取り組んでみることをお勧めしていました。

後半は参加者の皆さまからの質問に対して、連合会の方々から、いろいろな経験談やアドバイスを伺いました。「初めて車椅子で外出した際に想定外であったことは？」との質問に、車椅子を整備せずに段差を昇ろうとしてキャスターが取れてしまったこと、都内であっても古い駅になるとエレベーターのない駅があったことが挙がりました。「緊急時に助けてもらう方法は？」との質問に、転んでしまったときを想定して、携帯電話を手放さずに持つこと、初心者マークを車椅子につけて、サポートが必要であることを分かりやすく提示することなどのアドバイスがありました。そして、サポートを受ける際には、具体的にどのようなサポートが必要であるか、相手にわかるように伝えることが大切とのことでした。他に、電車を利用する場合のアドバイスがありました。電車に乗る際に、車掌のいる車両に乗ると、何かあったときに声を掛けることができるのお話や、東京駅などのターミナル駅で乗り換える場合には、人混みで動きづらいう上、ぶつかる危険性もあるため、案内をつけてほしいと依頼すると、駅員さんが案内をして下さるとのお話がありました。そして、予想外のこともあるが、何とかなる場合がほとんどとのことでした。

気になっていても、なかなか聞く機会がなかったこと、誰に聞いたらいいのか分からなかったことなど、ちょっとした疑問から大きな難問まで、気軽に話題に出来る良い機会となったのではないのでしょうか？ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

「 L I K E 」

●車いす料理人の挑戦！ 障害者と地域をつなぐバリアフリーのお店を作ります！

はじめまして。金子淳一郎と申します。

和食料理人をしていた私は2015年初夏、交通事故により脊髄損傷の世界に入りました。

それから約3年後の2018年11月、私は自分の店“和風ダイニングわっ嘉”をオープンしました。

店には当然バリアフリーで多機能トイレが用意されています。

同時にそれは、ハンディのある方や高齢の方も使いやすいお店となります。

健常者・高齢者・障がい者が交流できる場所。

わっ嘉は、多くの人が安心して食事をできる空間を提供しています。

退院した時、私はすぐに行政に行きました。

脊髄損傷の先輩たちに会う手段を見つけるためです。

自分の生活する場所から脊損連合の仲間が集まる場所は、とても離れていたのです。

この怪我をした後、どんな仕事をして、どんな生活をしているのかを教えてほしかった。

しかし個人情報で教えてもらう事は難しく、自分が知りたい情報も得ることができなかった。

目の前が真っ暗になりました。

私はこの経験からそこに、少しでも光をつけたいと考えはじめたのです。

しかし外に出るのが苦痛でした。

人の視線が気になったからです。

そこで思いついたのが、小学校の朝の見守り隊に参加する事でした。

「珍しい車いすのおじさん」ではなく、「いつもの車いすおじさん」になるためです。

これを実行したことにより、大勢の子供たちから普通に声がかかってくるようになり、

あの小学校の生徒のほとんどは私のことを知っているようです。

今では毎朝、子供たちのなぞなぞで頭をひねったり、ジャンケンしたりハイタッチできるまでになっています。



その一方で会社は雇用を続けてくれませんでした。

25年積み重ねてきた経験、実績を失ってしまったのです。

そんな半年ぐらいたったある日、昔の上司から電話が入ったんです。

アルバイトでしか雇用してもらえないけれど、とにかく仕事のお誘いでした。

メニュー作りや発注などの、私が出来る範囲の仕事を依頼してくれたのです。

上司の声を聞きながら、私は…ホッとしたというか…涙が止まらなくなりました。

それを知らせたときの…妻の、あの喜んだ顔がいまだに忘れられません。

涙を浮かべ「がんばっていれば、良いことってあるんだね」と…。

しかし人事異動で上司が変わると、私はあっさりと解雇されてしまったんです。

これが、現実なんですね。。。

でも頭の中ではそんなにショックではありませんでした。

実は物件を探していて、良い物件も見つかっていたんです。

ある日、知り合いから紹介された大家さんが

「あなたがやるなら、ここを使ってください。頑張ってください！」と、

商店街の中心にある空き物件を超低価格で貸していただける事になっていました!!

それからは、大勢の人と話をしながら開業に向かって進んでいきました。

ところが、契約前日。一方的に話を打ち切られたのです。

どうやら大家さんの周りで不都合があったようでした。

しかし私はこのとき、クラウドファンディングを始めていました。

普通の店ならバリアフリーと多機能トイレは無理してつくらなくてもいいですが

いろんな人が来られる店にしたかった

だからクラウドファンディングで応援を募ったんです。

多くの方が私のことを、私が進めている企画を知りはじめていました。

ここで打ち切ってしまうとどうなるのか。



しかも私は車いすですから、目立つ。

そんなとき、いまの物件が見つかったのです。

『健常者と障がい者のある距離を縮めて、心のバリアフリーを実現しよう』と考えています。

店を作る活動によって、たくさんの方々が私を応援してくださいました。

あなたの企画はビジネスですか？

それとも福祉ですか？

「どちらですか？」と質問されることがよくあります。

どちらでもないんです。

今まであった型、健常者が考えてきた型には あてはまらないんです。

だから融資や補助金を受けずらく、厳しい状況です。

障害者雇用制度はありますよね。

しかし、逆に障害者の私が起業しようとする補助がなかった。

でも、ここであきらめたら何も変わらない！

このゴールデンウィークにわっ嘉でイベントが開催され、

大勢の車いすユーザーが集まってくれました。

そして帰る時間になっても話が尽きることはなく、誰も帰ろうとしませんでした。

こんなに楽しんでもらうのを見て、本当にこの店を創ってよかったと感じています。

そしてもっとたくさんの車いすユーザーやその家族に楽しんでもらいたいと考えています。

わっ嘉の「わ」は、和食の「和」、車いすの「輪」、人と人との「わ」です。

「嘉」は、おいしいとかきれいという意味があるようです。

日本は残念ながら、まだまだ住みやすいとは言えないんですね。

でも私は、そんな社会に新たな風を吹き込めるために進もうと考えています。

どうぞ、皆様のご協力をよろしくお願いいたします！



家族の足跡達…29の巻 露崎耕平



長い冬も終わりやっと暖かくなってきました。

昭和・平成・令和となりやたら歳をとったような感じがするのは僕だけかしら…、そして最近寒暖の差が激しすぎるっ！身体が壊れちゃうよっ！

そんな中皆様いかがお過ごしですか？



4月でしづくは小学校3年生・くるみは5才・みのりは3才早いもんですよね、つい最近まで赤ちゃんだったのにね。成長はとても嬉しいけど寂しい気もする、もうチョット赤ちゃんのままでも良いのになって思うときもある。

でも大きくなってきたから最近は4人で出かける事も多くなってきました。



スゲー楽しい、そんな時思うのがしづくの頼もしさです。妹達の事を気にかけてよく気がつく。

それに続けとばかりくるみもみのりの面倒良くみる様になった。

その姿を見ていると、とても愛らしく微笑ましいのです。子供達は親が教えなくても自分で学び行動していく、本当に感心させられる事が多い。

公園に行ったり、買い物に行ったり、食事をしたり、この間は始めて4人で焼肉を食べに行った。かなり混んでいてやっとはいれた焼肉屋さんで食べながら子供達と口にした言葉は「ママ何してるかな～？ ご飯食べたかな～？」子供達はママが気になって仕方がない。子供達のそんな気持ちが



また嬉しかった。「今度はママも一緒に来ようね。」って言うと子供達は笑顔でうなづく。

子供達と出掛けるのも楽しいけど、やっぱり家は5人で家族なんだなって強く思える時間でした。

子供達を見ていると兄弟を思う気持・家族を思う気持ち・友達を思う気持ち・人を思いやる気持ち。大人になるにつれて解ってはいるけど薄れていく気持ちのような物を呼びされる時がある。

本当に子供って凄い力を持っているとつくづく感じてします。また子供達が「ママどうしているのかな？」って思う気持ち、真純ちゃんが普段子供達にかけている愛情の大きさを痛感し嬉しく思う。



そう言えば自分も小さな頃、父親と出かけると楽しいけど急に「ママどうしてるんだろ？ママの所に帰ろうよ」って言っていた。子供の中で母親の存在って大きいんだね、考えてみればママのおなかの中に10ヶ月も居るんだもんね、改めて凄いな。

子育てって親も子供に育てられて行くって言うけど本当にそうなんだなと痛感している今日この頃。育つのは中身だけで外見は育たなくて良いのになあ(笑)

つづく…

国産車から外車まで
オールメーカー対応



お気軽にご相談ください
〈販売と修理〉

あなたのお役に立ちます

〈介護用品全般・車いす〉 (株)山石商会

〒289-1512
山武市松尾町八田2399-7
TEL(0479)82-2236
FAX(0479)82-2246

山武郡横芝光町長倉1308
TEL(0479)82-2228
FAX(0479)82-8299

こんにちは、副支部長の露崎です。

ここでは僕の友人、伊藤さんの息子さんが書いた作文を紹介したいと思います。伊藤さんは数年前に父が経営する飲食店で働いてくれていた人で気さくで、親しみやすい人で二次の母親でもあります。彼の名は伊藤 煌(こうや)君 中学2年生です。僕の記憶の中では3歳ぐらいのままで止まって居ます。

彼にはお兄ちゃんも居て今年の春から大学生になりました。

僕達との結婚式に伊藤さんとお兄ちゃんは来てくれたんですよ。

作品を読んだ時に僕は人とし大切にしないではいけない「想い」を感じ文章へ引き込まれました。

素晴らしい作品だなと思い会報への掲載をお願いしました。

是非、皆さんにも「大切にしたい想い」の様な物を感じて頂ければと幸いです。

紹介する作品は

「公益財団法人 上廣論理財団 第32回感動作文コンクール 最優秀賞受賞作品」です。

【僕のヒーロー】

僕の腕の大きな傷。この傷のあとは一生残るだろう。

今も少し感覚が鈍い。でもこれを見て思い出すのは、痛みや辛さではなく、沢山のヒーロー達の事だ。

いつもの放課後、いつもの仲間、いつもの遊び場。

そしていつもは「じゃあまた明日」と言って解散するのだが、あの日、みんなは何と言って別れたのだろうか。

体を動かすのが好きな男子が集まるとだいたい追いかけてこくなる。何でも本気でやるのが楽しい。追いかけてこだって全速力。足の速い鬼から逃げきろうと、僕は高い柵を乗り越えた つもりだった。

次の瞬間、激痛が走った。左腕の感覚がおかしい。友達がタイムをかけ、ゲームは中断。腕を見ると、内側の肉がごっそりはがれていた。そこから先は、スローモーションのように覚えている。

僕は力が抜けて呆然と座り込んでいた。一番近くにいた友達が





幼き日の煌君

「ヤバい、ヤバい！誰か呼んで！」

と叫んだ。自転車で来ていた二人が、僕の家を急いで向かった。また別の友達が「すみません、友達が怪我をしたので助けて下さい。」と、通りかかった大人に助けを求め、その人が救急車を呼んでくれ

た。救急隊の人に現場と状況を説明したのも、その場で見ていた友達だった。

あの時、もし逆の立場だったら、自分は何か出来ただろうか。みんなが協力し正しい判断で行動してくれたおかげで、僕はすぐに病院に行く事が出来た。

手術は夜までかかり、母は夜中にうなされている僕をずっと見守ってくれていた。祖父は毎朝早くに、祖母の手作り弁当を届けてくれた。高校生の兄は、毎日学校帰りにお見舞いに来てくれた。運動部で忙しく普段あまり一緒に居る時間がなかったのだが、点滴をして包帯ぐるぐる巻きの僕に会うなり、ブワッと大粒の涙を流して、「心配かけんじゃねーよ。」

と頭をポンツとした。母と三人で泣きながら肩を抱き合った。小さい頃「兄ちゃんの宝物ー」と言ってギュウツとしてくれた事を思い出した。大きくなって一緒に遊ぶ事も減ったけど、今もそう思っていてくれたんだなと嬉しくなった。こんな事がなければ忘れたままだったかもしれない。家族の絆を改めて感じた。



退院後も友達は大活躍で、荷物を持ち、ペットボトルのふたを開けてくれた。他にも、急いで来て乗り捨てた母の車を運んでくれた人、慌てた母が落とした家の鍵を探してくれた人、それを預かり届けてくれた人など、本当に、みんなに支えてもらった。

こんなにも人の優しさを直接感じたのは初めてかもしれない。

だから僕は、これから沢山の思いやりを、少しずつ返していきたいと思う。いつか誰かのヒーローになれるように。

伊藤 煌

「公益財団法人 上廣論理財団 第32回感動作文コンクール 最優秀賞受賞作品」

ピアサポート実施について

当支部では、脊髄損傷者当事者が自らの経験を基に脊髄損傷者（頸髄損傷者も含まれます）の悩みや心配ごとなどの相談に無料で応じますのでお気軽にご相談ください。

- ◇ 個人情報は一切外部に漏らしません。
- ◇ 難しい問題については専門相談員や、弁護士をご紹介します。
- ◇ ご家族やご友人、会員外の方も歓迎します。

■平成30年度実施日

H31. 1/13 2/10 3/3 4/7 6/9 相談時間帯 14時～16時

■場 所

市原市保健福祉センター（サンハート） ボランティアルーム他
千葉県市原市海士有木225-4

■相談ご希望の方は実施日前日までに下記までご連絡ください。

担当者：飯岡 電話 050-3634-7257

Eメールアドレス sijchiba.hide.iio@gmail.com

■電話での相談も可能です。



ピアサポートとは・・・

ピア (Peer) = 仲間

サポート (Support) = 支援

アイのある技術で、ユニバーサル社会に貢献します。

ニッサン自動車工業は2016年4月より、
"株式会社ミクニ ライフ&オート"と社名を変更し、新たなスタートを切りました。



Happy car life



車いすを屋根上へ収納
車いす収納装置
オートボックス



車いすに乗ったまま
スムーズ乗降
リモコン式
乗降用リフト

手でアクセル&ブレーキ
手動運転装置

APドライブ



車いすの積み降ろしを
サポート

車いす収納装置
ウィンチェア



福祉車両総合メーカー



株式会社 **ミクニライフ&オート**
〒349-1145 埼玉県加須市間口456-1
TEL.0480-72-7221
FAX.0480-72-7223
<http://www.nissin-apd.co.jp/>

編集人 佐倉市染井町 5-42-7 頒価 200 円
全国脊髄損傷者連合会 千葉県支部

発行人 東京都江東区平野 1-12-3
紀州アート株式会社